

(一) 運行状況ノ變更ノ時ニ發表ヲ爲スノ必要ナル場合ハ地方的ニ關係ヲ考慮ノ上新開、ヲ多ク又ハ同管板等ニ對シテハ「○○線(例)ハ包括的ニ東海道線、房總線等ノ如ク廣ク表現ス」列車運轉時刻變更セルニ付必要ノ向ハ最寄驛ニ出向イテ確カラシ度」等ノ發表ニ止ムルコト

(二) 揭示ヲ爲シタル場合ハ鐵道局、鐵道局管理部又ハ運輸部(以下甲ト稱ス)ニ於テ其ノ官關係廳府縣警察部特別高等警察課ニ對シ通報スルコト

其ノ他營業關係箇所ニ於ケル揭示ハ甲ヲ指示シテ行フコト

(三) 發表ヲ爲ス場合ハ鐵道省ヨリ情報局ニ連絡ヲ爲シタル上之ヲ行フコト但シ通信機關ノ杜絶又ハ輻輳等ニ依リ中央ノ指令ヲ受クルノ違ハキ場合ニ於テハ甲ニ於テ其ノ關係廳府縣内政部長及警察部特別高等警察課ニ連絡ヲ爲シタル上鐵道局名ヲ以テ之ガ發表ヲ行フコトヲ得

(四) 地方鐵道ニ關スル(ロ)ノ事項ニ就テハ當該機關ヨリ甲ニ連絡セシメ更ニ

(五) ノ如キ手續ヲ爲シタル上之ヲ爲スベキコト

又ハ發表ノ方法ニ付考慮ヲ要スルモノル場合

(六) 前記以外特ニ他官廳ト連絡ヲ要スルモノアル場合ハ鐵道省ト情報局トニ於テ別ニ協議ヲナスコト

# 極秘

情一ノ(一)第四〇號

昭和十七年八月三日

情報司次長

股

敵襲時ニ於ケル國內報道ニ關スル大本營陸海軍部報道部  
情報司間協定覚書ノ件通達(通達、寫送付)

首題ノ件ニ關シ今般別紙ノ通決定相成候條御諒知相成度

1016

本件通達（通牒、寫送付）先

（一）通達

司内高等官、各廳被仰付情報官

（二）通牒

内閣書記官長

企業院次長

各省次官

道府縣情報宣傳主任官

（三）寫送付

大本營陸海軍各報道部長

防衛總司令部參謀長

外務省調查部長

内務省防空部長

同警保部長

拓務省管理部長

朝鮮、臺灣各總督府情報課長

樺太、南洋各嚮内務部長

# 極秘

敵襲時ニ於ケル國內報道ニ關スル大本營  
陸海軍報道部、情報司間協定覺書

昭和十七年七月三十一日 大本營陸海軍部承認  
昭和十七年八月三日 次官會議 諒解

一、空襲時ニ於ケル國內報道中作戰用兵ニ關スル事項ハ大本營ニ於テ、  
其ノ他ノ事項ハ政府ニ於テ管掌實施スルチ本則トシ相互ニ齟齬不

致無カラシムル爲兩者互ニ緊密ナル連絡ヲ保持ス

二、空襲時ニ於ケル發表任務ノ分擔ハ左ニ依ル

（一）敵ノ來襲及防空戰鬥ニ關スル事項ハ大本營ニ於テ發表シ同時ニ情

報司ニ通報ス

但シ國政ニ重要ナル影響ヲ有スト認ムル事項ハ情報司ト豫メ協議

ス

（二）各省ノ行政措置ニ關スル事項ハ情報司ト連絡ノ上各省ニ於テ發表

シ同時ニ大本營ニ通報ス  
（前二號以外ノ一般情況ハ情報局ニ於テ發表シ同時ニ大本營ニ通報ス

（四）第二號及第三號中作戰用兵、國內治安、對外關係ニ重要ナル影響ヲ有スル事項ハ情報局ニ於テ大本營ト豫メ協議ス

（五）軍（防衛總司令部ヲ含ム）、師團、鎮守府、警備府並ニ道府縣、總督府、廳ハ警備時ニ治安維持上緊急ノ必要アリ且通信機關ノ杜絶等ニヨリ中央ノ指令ヲ仰グ途ナキ場合ニ限り前諸號ニ準ジ發表ヲ行フコトヲ得

此ノ場合ハ事後速ニ各所屬中央部ニ報告（通報）スルモノトス

三、空襲以外ノ敵襲時ニ於ケル國內報道ニ關シテハ前二項ヲ準用ス

（終）

# 極秘

敵襲時ニ於ケル國內報道ニ關スル大本營  
陸海軍報道部ハ情報局間協定覚書

昭和十七年七月三十一日 大本營陸海軍部承認  
昭和十七年八月三日 次官會議 諒解

一、空襲時ニ於ケル國內報道中作戰用兵ニ關スル事項ハ大本營ニ於テ、其ノ他ノ事項ハ政府ニ於テ管掌實施スルヲ本則トシ相互ニ齟齬不致無カラシムル爲兩者互ニ緊密ナル連絡ヲ保持ス

二、空襲時ニ於ケル發表任務ノ分擔ハ左ニ依ル

（一）敵ノ來襲及防衛戦闘ニ關スル事項ハ大本營ニ於テ發表シ同時ニ情報局ニ通報ス  
但シ國政ニ重要ナル影響ヲ有スト認ムル事項ハ情報局ト豫メ協議ス

（二）各省ノ行政措置ニ關スル事項ハ情報局ト連絡ノ上各省ニ於テ發表

シ同時ニ大本營ニ通報ス

(三)前二號以外ノ一般情況ハ情報局ニ於テ發表シ同時ニ大本營ニ通報ス

(四)第二號及第三號中作戰用兵、國內治安、對外關係ニ重要ナル影響ヲ有スル事項ハ情報局ニ於テ大本營ト豫メ協議ス

(五)軍(防衛總司令部ヲ含ム)、師團、鎮守府、警備府並ニ道府縣、總督府、廳ハ警備時ニ治安維持上緊急ノ必要アリ且通信機關ノ杜絶等ニヨリ中央ノ指令ヲ仰グ途ナキ場合ニ限り前諸號ニ準ジ發表ヲ行フコトヲ得

此ノ場合ハ事後速ニ各所屬中央部ニ報告(通報)スルモノトス

三空襲以外ノ敵襲時ニ於ケル國內報道ニ關シテハ前二項ヲ準用ス

(終)

参考

# 極秘

敵襲時ニ於ケル國內報道ニ關スル大本營陸海軍報道部、情報局間協定覺書

昭和十七年七月三十一日 大本營陸海軍部承認  
昭和十七年八月三日 次官會議瞭解

一、空襲時ニ於ケル國內報道中作戰用兵ニ關スル事項ハ大本營ニ於テ、

其ノ他ノ事項ハ政府ニ於テ管掌實施スルヲ本則トシ相互ニ齟齬不一致無カラシムル爲兩者互ニ緊密ナル連絡ヲ保持ス

二、空襲時ニ於ケル發表任務ノ分擔ハ左ニ依ル

(一)敵ノ來襲及防空戦闘ニ關スル事項ハ大本營ニ於テ發表シ同時ニ情報局ニ通報ス

但シ國政ニ重要ナル影響ヲ有スト認ムル事項ハ情報局ト豫メ協議ス

1016

731

(一) 各省ノ行政措置ニ關スル事項ハ情報司ト連絡ノ上各省ニ於テ發表  
 シ同時ニ大本營ニ通報ス  
 (二) 前二號以外ノ一般情況ハ情報司ニ於テ發表シ同時ニ大本營ニ通報  
 ス

(三) 第二號及第三號中作戦用兵、國內治安、對外關係ニ重要ナル影響  
 チ有スル事項ハ情報司ニ於テ大本營ト豫メ協議ス

(四) 軍(防衛總司令部ヲ含ム)、師團、鎮守府、警備府並ニ道府縣、  
 總督府、廳ハ警備時ニ治安維持上緊急ノ必要アリ且通信機關ノ杜  
 絶等ニヨリ中央ノ指令ヲ仰グ途ナキ場合ニ限り前諸號ニ準ジ發表  
 チ行フコトヲ得

此ノ場合ハ事後速ニ各所屬中央部ニ報告(通報)スルモノトス  
 三空襲以外ノ敵襲時ニ於ケル國內報道ニ關シテハ前二項ヲ準用ス

(終)

731

大日本帝國政府



昭和七年一月十日

謝五郎才五七号

外務省 印

情報司 長 殿

敵艦襲撃時ニ於ケル國內報道ニ關スル大本營

陸海軍部報道部、情報局向協定覚書ニ關スル件

本件ニ關シ一月三日附情一〇中。先ヲ以テ御用紙ノ次

第了承敵艦襲撃ニ關スル情報尙發表事項並ニ大本

營報道部發表ニシテ隙又情報局ニ協議アリタル

事項中 対外關係ニ重要ナル影響ヲ有スルモノ

ニ關シテハ隊々當面ニ御運送相成ル也

(國定規格紙(六×三)用紙)

二八